

アウトプット（施策）（A）

番号	項目	現状値	目標値
搬送体制の充実			
1	救急隊員に対する周産期救命研修実施件数	3 件	現状維持

番号	項目	現状値	目標値
周産期医療従事者の確保			
2	分娩取扱施設に勤務する産科医及び産婦人科医総数（一般診療所+病院）（常勤換算）（15-49歳女性10万対）	37.8 人	増加
3	助産師数（一般診療所+病院）（15-49歳女性10万対）	93.4 人	全国平均値以上

初期アウトカム（B）

番号	項目	現状値	目標値
搬送体制の充実			
1	救急隊員のうち、5年以内に周産期救命研修を受講した隊員の割合	4.4 %	増加

番号	項目	現状値	目標値
周産期医療従事者の確保			
2	日本周産期・新生児医学会専門医数（新生児専門医）（15-49歳女性10万対）	2.4 人	全国平均値以上
3	日本周産期・新生児医学会専門医数（母体・胎児専門医）（15-49歳女性10万対）	3.8 人	全国平均値以上
4	アドバンス助産師数（15-49歳女性10万対）	45.3 人	増加
5	新生児集中ケア認定看護師数（15-49歳女性10万対）	1.4 人	全国平均値以上

分野アウトカム（C）

番号	項目	現状値	目標値
周産期医療体制の構築			
3	周産期死亡率	3.2	全国水準の維持